

會議

明治三十九年三月十二日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

栗原 亮一君	波多野傳三郎君	駒林 廣運君
菊池 九郎君	山本 悌二郎君	内山 吉太君
佐藤 虎次郎君	大井 卜新君	佐藤 伊助君
荻野 芳藏君	川真田德三郎君	宮崎 榮治君
森本 駿君	大津 淳一郎君	星 松三郎君
島田 三郎君	福島 宜三君	藤 金作君
東尾 平太郎君	石谷 傳四郎君	七里 清介君
神崎 東藏君	武市 庫太君	

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 若槻禮次郎君 大藏省主税局長 櫻井鐵太郎君
大藏書記官 山崎四男六君 海軍次官 加藤友三郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法改正法律案

○委員長栗原亮一君 ソレデハ速記ガ來マシタカラ、初メカラ願ヒマス

○福島宜三君 「アームストロング」會社ガ平塚附近ニ工場ヲ起シテ、何等カノ製造ヲ致スト云フコトガ、世上ニ聞コヘテ居リマス、且ツ聞クガ如クンバ、彼ノ工場ノ如キハ、火藥ノ製造ヲ總テ海軍省ト特約ガ出來テ、工場ヲ起シタト云フコトデアリマスガ、果シテサウデアルトスレバ、何等ノ火藥ノ製造ヲスルカ、實ハ是ハ内地ノ火藥ノ原料ヲ製造サレマスル、其火藥ノ原料ノ消長ニモ關ハリマスルヤウナ運命ニ差サリテ居ルヤウニ聞キマシタガ、果シテ火藥ヲ製造スルトスレバ、ドウ云フ物ヲ製造スルカ、其邊ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員加藤友三郎君 平塚ニ「アームストロング」其他二ツノ會社ト合併シテ一ノ火藥製造所ヲ設ケルハ、事實デアリマス、サウシテ此製造會社ヲ製造致シマス火藥ハ、是マデ日本デハ造ッタコトノナイ特種ノ無煙火藥ト云フヤウナ火藥デ、原語デ「コールドアイ」ト申ス、ソレガ重モナル目的デアリマス

○福島宜三君 爆發物ナドハ製造致シマスカ

○政府委員加藤友三郎君 爆發物モ造ルコトヲ得ト云フ側ニナッテ居リマスガ、其方ハ重モナル目的デハ無イデアリマス

○福島宜三君 サウスルト先刻御話「コールドアイ」デスカ、其火藥ノ原料中ニハ硝石ナドハ、必要ト致シテ居ルモノデアリマスカ居ラヌモノデアリマスカ

○政府委員加藤友三郎君 原料ハ秘密ニシテ居リマスケレドモ、重モナルモノハ、綿火藥デアリマス、ソレニ「ナイトリグリスリン」ナドモ使ヒマス、其外ニ又特殊ノ粘リ氣ノモノガ

要リサウデゴザイマス、何ト何トヲ混ゼテドウ云フ風ニ幾ラノ配合デアルト云フコトハ、實ハ申上ケ兼ネマス、又分ツテ居リマセヌ

○福島宜三君 左様致シマスルト、アレハ「アームストロング」會社等ノ專賣特許品デアルタメニ、ア、云フ會社ト特約ヲ用井テ造ラセナケレバナラヌデアリマセウカ、若シ斯ウ云フ例ニナッテ參リマスルト、御省ノ方ニハ關係ノナイコトデアリマスケレドモ、陸軍省ナドノ、黒色火藥モ民業デヤラシテ差支ガアルマイト云フ、一ツノ議論ノ材料トナルト思フカラ伺ヒマスガ、アレハ專賣特許ヲ持ッテ居ルタメニアウ云フトコト約束ラシテ、吾々が聞クガ如クンバ、比較的高クツク、ア、云フモノハ向フデ製造サセナケレバナラヌ事情ガアルノデアリマスカ

○政府委員加藤友三郎君 此火藥ハ詰リ專賣ノモノデアルト云フコトモ、一ノ理由デアリマセウカ、此製造法ガ非常ニムツカシイノデアリマス、ソレデハ慣ナ職工ナドデハ、非常ナ危險デアリマス、動モスルト、本物ヲ拵ヘル前ニ、爆發スルトカ云フコトガアリマシテ、職工ノ熟練ヲ要スル、サウ云フノガ一ノ事情デ、日本デハ慣ナ職工ヲ、或手段ヲ執ッテ稽古ヲサセテヤルト云フコトニシマシタコロデ、満足ノ結果ヲ得ラレナイト云フコトモ、一ノ原因ニナッテ居ルト考ヘマス

○宮崎榮治君 私モ海軍當局ノ方ニ御尋フ致シタイノデアリマス、左様致シマスレバ、此火藥ノ原料ハ輸入シマスモノデ、政府ノ方ニハ何等ノ御關係ナイモデアリマセウカ

○政府委員加藤友三郎君 其通デゴザイマス

○宮崎榮治君 尙御尋ネ致シマスガ、此會社ノ製造場ヲ拵ヘマスニ付キマシテハ、別ニ海軍省ハ何等ノ御關係ヲ御持チガナイノデアリマセウカ、何カ又補助トカ保護トカナサルコトモアルノデアリマスカ

○政府委員加藤友三郎君 此會社ヲ起サセマスルノニハ、海軍省デ平塚ニ地面ヲ買ヒマシテ、其地面ヲ無代價デ貸シ、サウシテ其地面ニ、總テ向フノ費用ヲ以テヤラセル、何等政府デ保護スルトカ何トカ云フコトハアリマセヌ、唯火藥ノ數量ヲ年々ノ豫算ノ範圍内デ、註文ヲスルト云フコトダケハ約束ヲ致シテ居リマス

○宮崎榮治君 左様致シマスルトソレハ御約束ノ期間デモアルモノデアリマスガ、何年マデトカ云フ、其後ハ隨意ニ彼等ガ廢メルトカ、或ハ日本政府ノ方ニ御買上ヲ願フトカ云フ御約束デアリマスカ

○政府委員加藤友三郎君 是ハ唯今ノトコロデハ十箇年ト云フコトノ約束ヲ致シテアリマス、其後ハ尙協議ニ依リマシテ、營業ヲ繼續サセマスカ、或ハ買上ゲマスカ、或ハ廢メマスカ、其事ハ其場合ニ相談スルトコトニナッテ居リマス

○宮崎榮治君 尙御尋ネ致シマス、左様致シマスレバ、其土地ヲ貸渡スニ付キマシテハ、海軍省ハ人民カラ買上ゲテ、御貸渡シニナル都合デアリマセウカラ、ソレ等ノ豫算ハ御提出ニナッテデアリマスカ

○政府委員加藤友三郎君 ソレハ昨年デゴザイマシタカ、私が居リマセヌノデ、事實ヲ

能ク存シマセヌガ、臨時軍事費ヲ買収シマシタ

○宮崎榮治君 ドノ位ノ金額デゴザイマスカ、地坪ハドノ位デアリマスカ

○政府委員加藤友三郎君 金額ハ唯今御答ヘ致シ兼ネマスケレドモ、過半ハ官有地デアリマス、其外民有地モアリマス、ソレ等モ買収シマシテ、總計四十万坪カト考ヘマスガ、能ク數字ノトコロハ記憶致シマセヌ

○大井ト新君 今ノ御話ニ依ッテ見ルト「コールダイ」ト、是ハ彼方ノ特許ヲ願ッテ居ルノ「ダイナマイト」ト云フ種類ノモノデアリマスカ、或ハ陸軍海軍ニ用井ル種類デアッテ、外ノトコロへ使フ火藥デアリマスカ

○政府委員加藤友三郎君 是ハ「ダイナマイト」ト全ク性質ノ違ッタ火藥デアリマス、所謂能ク申シマスル無煙火藥、大砲ニ籠メテ彈丸ヲ撃ツタメノ火藥デアリマス、是ハ今日マデハ海軍バカリデ用井テ居リマス、陸軍デハ用井マセヌ、併シ先達ノ日露戰役ノ時ニ、幾分カ火藥ガ足りナクテ用井タト云フコトヲ聞イテ居リマス、今度ノ目的ハ海軍バカリノ目的デアリマス、大砲以外ニハ之ヲ使フ途ハナイノデス

○佐藤虎次郎君 此平塚ノ「アームストロング」ノ會社デヤッテ居リマス、工場ノ側ニ、此原料ニ使フ「アルコール」ヲヤウナモノヲ製造スルタメニ「アームストロング」會社以外ニ、仲間ガアッテ、別ニ原料ヲ製造スル工場ヲ拵ヘルト云フコトノ、計畫ガアルト云フコトヲ風説ニ聞キマシタガ、サウ云フコトガアリマスカ

○政府委員加藤友三郎君 唯今御話ノヤウナコトハ、私ハ今日マデ聞及ンダコトガゴザイマセヌ

○委員長栗原亮一君 モウ宜シウゴザイマスカ

(「モウ宜シイ」ト呼フ者アリ)

○委員長栗原亮一君 ソレデハ海軍ノ御方ハ宜シウゴザイマス——ソレデハ是デ本條ノ質問ハ盡キマシタカラ、今日カラハ一ツ類別ノ質問ヲ、成ルダケ進行スルヤウニ致シタイト思ヒマス

○山本悌二郎君 私ハ一ツ質問漏ガゴザイマスガ、簡單ノコトデゴザイマスカラ宜シウゴザイマス——此第三條デゴザイマスガ、協定稅率ノ適用ヲ受ケサル地域ノ生産品ニ對シ必要アルトキハ勅令ヲ以テ地域及物品ヲ指定シ協定稅率ヲ下ラサル範圍内ニ於テ稅率ヲ定ムルコトヲ得「斯ウナ」テ居リマスガ、是ハ此定率表ニ依ッテ、極メテアル率ハ、無論守リテ往クコト、シテ、此定率表ニ無イ物品、隨ッテ定率表ニ極メテナイ場合ハ、此條項ヲ適用スル、斯ウ云フ意味ナノデアリマスカ

○政府委員山崎四男六君 唯今ノ御尋ニ御答シマスガ、此定率表ハ總テノ物ノ稅率ヲ極メルト云フ趣意デ出來テ居リマスカラ、此定率表ニ極メテナイト云フヤウナモノハナイノデアリマス、ソレデ此三條ハ無論定率表ニ極メマシタ事實カラ、協定率ノアルモノハ或ル所ノ地域デ製スル分ニ對シテハ、何々ト云フ品物ヲ極メテ定率ガアリマスノデ、定率ヲ適用セズニ協定率マデ下ゲテ適用スルコトヲ、或ハ間デ極メルト云フコトモ、此法文ノ上デ出來ル、サウニ云フ趣意デアリマス

○山本悌二郎君 ソコデスガ、ソレガ大變大キナ問題ニナッテ來ルノデ、此定率ニ極メテアルモノハ、之ヲ適用シナケレバナラナイ、併ナガラ是ニ極メテナイ場合ノ起ッタトキハ、

協定稅率以外ノ品物ニ對シテ、特ニ政府ガ品物ヲ指定シテ、協定稅率以內ニ於テ稅率ヲ定ムルコトガ出來ルト云フノデアルカノ如クニ解釋シタノデスカ、サウスルト今ノ説明デハ定率表ニ極メテアッデモ、協定條約ノナイ國ノ品物ニ向ッテ、政府ノ意向ヲ以テ協定稅率ヲ下ラヌ範圍内ノ如クニ伸縮スルコトガ出來ル、斯ウ云フヤウニ伺ヒマシタガ……

○政府委員山崎四男六君 左様デス

○山本悌二郎君 此表デ極メケレドモ、其適用實施ハ政府ノ手心デ、ドウニデモ稅率ノ範圍内デ、伸縮ガ出來ルト云フコトニナリマスカ

○政府委員山崎四男六君 此第三條ノ問題ハ、事實ヲ見テ居リマシテ、ソレデ「必要アルトキハ」ト云フ文字マデ入レテアルノデスカ、事實ニ付イテ御話シタラ、モット判然スルダラウト思ヒマス、是ハ從前ト違ヒマシテ、此項ハ韓國ト云フヤウナモノガ、貿易關係モ變リマスルシ、其他政治的ノ關係モ變ッテ來マシテ、ソレカラ遼東半島ノ租借地ヲ得ルト云フコトモアル、支那ノ方モ協定稅率ノナイ國デアリマスガ、ソレカラ此項ハ矢張歐米各國カラ來ルヤウナ品物ガ支那カラ來ル、ソレガ違ヒマス、ソレ等ノ物ノ來ルトキニ、特定率ヲ適用スルト、歐米諸國カラ來ルモノヨリ、純粹ノモノヨリハ、非常ニ高イ率ガ掛ルト云フヤウナ關稅法ニナリマシテ、段々率稅モ御覽ノ通高クナリマシテ、協定率モ非常ニ違ウモノガ出來テ來マス、ソレデ租借地トカ、或ハ韓國トカ、清國ト云フヤウナ所カラ來ル品物ヲ、斯ウ云フ風ニシテ、殊更ニ塞イデシマッテ、却テ歐米ノ遠イ所カラ、高イ所カラ物ヲ買ウト云フヤウナ形ニナリマスカラ、其方ハ能ク調査ヲ致シマシテ、ソレデ勅令ヲ以テ、寧ろ是ハ低イ方ノ稅、租借地デ出來タモノナラ、低イ稅デ這入ト云フヤウニシタ方ガ、貿易政策ノ方カラ至極宜イト云フ考カラ、出來テ居リマス

○山本悌二郎君 サウスルト何デスカ、サウ云フヤウナ特ニ御見込ノ地域ガアルトスレバ、特ニ地域ヲ限ルト云フコトニシテ、地域ヲ限ッデ條文ニ入レテ置クト云フコトハ、出來ヌモノデセウカ、若シ此儘ニシテ、此條文ノ儘ニシテ置クト、今ノ御話ノ東洋諸國以外ノ國デ、協定稅率ノナイ國ニ對シテハ、同ジク政府ガ、例ヘバ稅率表ニ極メテアラウトモ、ソレニ拘ハラズ、伸縮ガ出來ルト云フコトニナルヤウニ考ヘマス、一般ニ此條文通ニスレバ、吾々ガ折角ノ骨ヲ折ッテ極メテモ、政府ノ御考次第デ、伸縮ガ出來ルト云フコトニナッデシマイハセヌカ、ソレ等ノ物ヲ特ニ指定シテ置クヤウナコトニ付イテハ、政府ノ御考ハ如何デスカ

○政府委員山崎四男六君 此協定稅率ノ適用ヲ受ケナイ地域ノ指定ト云フノハ、是ハ將來ニ於テ種々變化ヲスルダラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス、例ヘバ條約ガ將來變リマシテ、協定稅率ヲ適用スル國ガ、非常ニ少クナルト云フ場合モアルカモ知レヌ、ソレデ此地域ト云フノハ、現在考ヘテ居リマスノハ、先刻申シタ通りデアリマスガ、種々變化ヲシテ、或ハ日本ノ國ノ領土ノ内ニデモ、斯ウ云フモノガ地域ニ起ラヌトモ限ラヌノデスカ、是ハ政府ノ考デハ、斯ウシテ置キマシテ、勅令ヲ以テ地域ハ利害ノ關係ヲ能ク見タ上デ極メル、サウシテ此物品地域ヲ極メルノミナラズ、地域ニ出來ル品物ノ中デモ、此物ハサウシナイデモ宜イト認メレバ、シナイト云フ風ニ、法律デ委任サレテ居ルノガ、最モ便宜ノ適當ノモノト考ヘテ居リマス

○宮崎榮治君 過日參考ノタメニ、藤君カラノ質問ニ御答ニナッタノハ、協定稅率ヲ

締結サレタ國ハ、何箇所アルカト云フト、獨逸、佛蘭西、英吉利ノ三箇國ト云フ御答ア、ソレハ速記ニ出テ居リマスガ、彼ノ塊太利、匈牙利ト云フモノハ、ドウナッタノデスカ、アレハ濟ミシタカ

○政府委員山崎四男六君 塊太利、匈牙利ハ、年限が短カクナッテ居リマシタノデ、最早滿期ニナリマシテ今ハアリマセヌ

○委員長栗原亮一君 税目ノ方ノ質問ニ移リマス、第一類カラ……

○福島宜三君 第一類ノ牛馬デスガ、今日牛馬改良ナドト云フノデ、大分種馬種牛ナドヲ要シマスガ、矢張是ナドモ税ヲ、御取リニナル御趣意デセウカ、若シ之ヲ第七條中ニ種馬種牛デケハ免稅ニスルト云フコトニシテハ、御異議ガアリマセウカ、政府ノ御意齋ヲ伺ヒマス、

○政府委員山崎四男六君 此原案デハ種馬種牛モ無論是デケハ税ヲ取ルト云フコトニ出來テ居リマス、ソレカラ第七條ノ方ニ入レルト云フコトニ付イテ御尋デシタガ、ドウモ種馬種牛ヲ免稅スルト云フ方ニシマス、實際證明ノ方法ニ困ル其時ハ——輸入スルトキハ、種牛ト云フ目的デ輸入シテモ、併シ輸入シテカラ意思ヲ變更スルト云フヤウナコトハ、有り得ルノデスカ、ソレハ實際種牛ニ使ハレナイト云フ性質ノモノデアラウト思フノデスカ、希望ヲ持チマシテモ、取締ルニモ困ルト云フ考ヲ持チマスカ、馬ト牛ハ現行ノ通ニ殆ド無稅ニ近イ、最モ廉イ稅ヲ課シテ日本ノ有様デハ、馬ト牛ハ種馬ト種牛トシテ輸入サレルガ多イデアラウト云フコトヲ認メテ、斯ウ云フ稅率ヲ立デマシタ

○森本駿君 私ハ大體ノ方針ニ關係スルカモ知レマセヌガ、別表ヲ作ルニ付イテ、今ノ問題ニナッテ居ル牛馬デスガ、此一類以外ノ牛馬ノ如キハ、參考トシテ御出シナッテ居ルトコロノ各國ノ稅率表ヲ見テモ、或ハ金額限リテ、稅率モ違フトコロモアル、又何歳以上ノモノ以下ノモノニ付イテ、稅額ノ違フモノモアリマス、所ガ改正ノ別表ニ據リマス、今ノ牛馬ニシテモ、タツタ一疋デ大別ハナイト云フ方針ニナッテ居ル、此先キノ方ニモ品物ノ大別ガ出來得ルモノモアル、斯ウ云フヤウナ方針ニナッテ居リマスガ、サウ云フ風ノ大別ハ、餘程困難ガアルト云フ理由デ、一疋ニセラレタノデアリマスガ、若クハ單ニ一疋デ宜イト云フコトデアレバ其點ヲ承リタイ

○政府委員山崎四男六君 此牛馬ニ付イテハ御尋ネノヤウニ、他ノ國デハ年齡ニ依ッテ違ヘルト云フヤウニ、稅率モ異ナッテ居リマス、政府案ノ方ハ、多ク馬ニ付イテ從量稅ヲ一頭デ幾ラト云フ稅ヲ課シマスタメニ、區別ヲシタノデアラウト思ヒマス、ソレデ縱觀シマスルト、サウ云フ區別ハ要ルマイ、又サウ云フ區別ヲシヤウト云フノハ、全ク困難デアリマセヌガ、サウ云フ統計ガアリマセヌカラ、現在ノ有様デハ原案ノヤウデ宜イト考ヘマス

○内山吉太君 今政府委員ノ御答辯ニハ、種牛種馬デハ區別ガ付カスト云フ御説明デアリマスガ、ソレハ考ガ違ッテ居ララウト思ヒマス、外國カラ大金ヲ掛ケテ、輸入シテ來ルノデアリマスカラ、無論種馬種牛デナケレバ、澤山ニ金ヲカケテ持チ來ルコトハ出來マセヌノミナラズ、若シ假ニ種馬種牛トシタ所デア外國カラ持チ來テモ、交尾ヲ頼ムモノモナケレバ隨ッテ金モトレマセヌ事ニナル、時實ニ於テモ種馬種牛デナケレバ、持ッテ來ルコトハ出來ヌ次第二ナルデアラウト思ヒマス、ソレニ牛馬ノ需用ハ段々進ンデ參リマスカ、福島君ノ御尋ノ通り無稅ニシテモ、其區別ハ十分立ツモノト存ジマス

○荻野芳藏君 馬ト牛ハ從量稅ニナスコトガ出來ルノデアリマスガ、矢張從價稅トシタノハドウ云フ理由デアリマスガ、是ハ從量稅ニナルコトヲ希望シテ居リマスガ、從價稅ニシタノハドウ云フ理由デアリマスガ、ソレカラ先程諸君カラ御尋ニナッタ通、動物園ニ入レルモノハ何所デモ無稅ニシテ居ルヤウデス、尤モ動物園ノ方ハ博物館ノ方ニ這入ルカ知リマセヌカ、第七條ノ蕃殖用ハ無論免稅ニシテモ宜イト思ヒマスガ、蕃殖用ニ對シテモ矢張差別ヲシタ點ハ、ドウ云フ譯デアリマスガ

○政府委員山崎四男六君 動物植物ノ類ヲ總テ從量稅ニシマセヌデ、從價ニシマシタノハ、此類ニ屬スルモノハ、唯今來マスノデハ廉イモノト、非常ニ高イモノト混ジテ澤山ニ輸入ガアリマス、數ノ方ハ少ナイッテ良イモノト惡ルイモノト懸ケ離レタモノガ多イデアリマス、此類ニ屬スルモノハ極ク僅々タル輸入デアリマス、ソレヲ從量稅ニスルトハ現狀ニ適シナイ、又十分ノ統計モアリマセヌカラ、從價ニシタノデアリマス、ソレカラ蕃殖用ト云フノハ無論御話ノヤウニ十分考ヘタノデアリマス、ケレドモソレヲ蕃殖用ト唯ダシテ置イテ無稅トナルト、ドウシテモ蕃殖用ト蕃殖用デナイモノトノ區別ガ立ツマイト思ヒマス、一方ニハ高イ稅ヲ掛ケラレナイト云ッテ無稅ニナルト云フヤウナコトデハ餘リ適當ナコトデナイト思ヒマス、蕃殖用ノモノハ率ハ非常ニ廉クシテ旁、無稅ニナルモノモアリマス、サウ云フ趣意デ蕃殖用ト云フノヲ茲ニ區別シテ立デ、往クコトハ、困難ト認メマシタカラ、ソレハ特別ニ舉ゲナカッタノデアリマス

○荻野芳藏君 蕃殖用、是ハ馬ノ獎勵ヲスルトカ、其他牛ノコトモ段々問題ニナッテ居リマス、今ノ政府委員ノ御答デハ之ハ蕃殖用デアルカ否ヤト云フコトヲ識別スルコトガ出來ヌト云フコトデアリマスガ、此亞米利加トカ歐羅巴トカ云フ方面カラ這入ッテ來ルノハ大抵蕃殖用デカラ蕃殖用ニ供セラル、タメ、朝鮮アタリカラ牛デモ這入ッテ來ルノハサウデナイト云フノデ、大抵目安ガ出來テアラウト思ヒマスガ、是等ハ影響スルトコロモ多イト思ヒマスニ拘ハラズ、ドウシテモ分ラヌト云フコトノ御調ガアリマシタガ、如何デスカ、尙モウ一ツ、ソレカラ從量稅ニ付イテ、此別表ガ書イデアリマスガ、是ハ二種トカ、二種ニ別ツト云フコトニナレバ、餘リ今ノ困難ハナカラウト考ヘテ居ル、是ハ意見ニナリマセスカ、御答ガナクテモ宜シ

○政府委員山崎四男六君 蕃殖用ト蕃殖用デナイノデ來マス、國アタリデ高低分ラヌコトハナカラウト思ヒマスガ、馬ナラ馬、牛ナラ牛ニ付イテハ、或ハ分ルカモ知レマセヌガ、併シ是ハ有稅、是ハ無稅トナリマス、誰モ無稅ノ方ヲ好ムニ違ヒアリマセヌカラ、サウ云ッテ取ルコトガ出來ルト思フ、併シ蕃殖用デナクツテモ、蕃殖用トナッテ、ソコガ際ドイトコロデ爭ヒガ起ルノデアリマス、其際ドイトコロヘ往ッテ見レバ、ナカクムツカシイト云フノガ、私が申シタ趣意ナノデアリマスソレカラ從量稅ノコトハ、是ハドウモ歐米ノ間ノ輸出に入ト云フモノハ、此動物蕃殖ノ間ニモ非常ニ澤山アルト思ヒマス、ソレデ從量稅デア、又日本デハサウハナイト認メテ居ル、且ツ此本文ノ第二條ニモアリマスカラシテ、從價稅ヲ從量稅ニ變ヘルト云フ規定ガアリマスカラシテ、若シ適當ナモノガアルト認メマスレバ勅令ヲ以テ變ヘルコトガ出來ルノデアリマス

○波多野傳三郎君 過日大藏大臣ノ説明デ、此關稅定率法ヲ改正セラル、目的ハ一ハ收入ヲ目的トシテ、今一ハ内地デ出來ルモノナラバ、之ヲ多少保護獎勵スルト云

フ意味モアルト云フコトヲ言ハレテ居リマスガ、成程表ニ付イテ見マスト、大概現行ノ定率、若クハ非常特別稅ヲ合セタモノヲ以テ稅率トシテ居ラルルカ、或ハソレ以上ニ上ツテ居ル者ガ多イトコロデ、第一類ノ内蜜蜂ハ特別稅デ一割五分デアッタノガ、此度ノ改正デハ一割トセラレタノハドウ云フ譯デアラウカ、ソレヲチヨット御趣意ヲ伺ヒタイ

○政府委員山崎四男六君 此蜜蜂ノ一割五分ノ一割ニナリマシタハ、蜜蜂自身ノ性質ニ付イテモ、一割ガ適當ダト云フ理由ガアルノデアリマス、其前二御話シマセヌト分リマセヌガ、蜜蜂ノ率ガ幾ラデ宜イト云フコトヲ考ヘテ、ソレデ一割五分ニナッタノデアリマセヌ、現行ノ方デハ、蜜蜂ト云フノハ特記シタノハナカッタノデアリマス、其他ト云フコトニナツテ、一割五分ニナツテ居ッタ、ソレデ蜜蜂ヲ一割五分ノ一割トシタト云フノハ、一割五分ニ付イテノ理由ガ、強イ理由ガナカッタノデアリマス、此度ノ馬ダノ牛、其他ノ動物ハ日本ニハ今餘リ蕃殖ガ多クナイ、寧ろ農家ノ副產物トシテ繁殖スルコトハ希望スベキコトデアアル、ソレデ若シテ種子ノヤウナ風デ、是カラ養フモノガ多イダラウト云フノデ、廉クシテアリマス、併シモ必シモサウ云フ趣意バカリデナシニ、慰ミニ導イテ來ルト云フノモアリマスカラ、一概ニハ言ヘマセヌガ、免ニ角廉イ方ニシマシタ

○駒林廣運君 第一類ノ七ニ付イテ御問ヒシマス、七ノ魚貝類ハ、チヨット考ヘテ外國カラ持ッテ來ルト云フノハ、或ハ種子ニスル、或ハ日本ニナイモノヲ殖ヤスト云フ風カラ持ッテ來ルノデアラウガ、若シサウ云フモノデアリマスレバ、植物ナドト同シモノト思ヒマスガ、是ハ全ク食用デスカ

○政府委員山崎四男六君 此魚貝類ハ、今日マデ輸入シマス實況カラ考ヘマシテモ、是ハ食用ト見テ居リマス

○七里清介君 甚ダ迂遠ナ御尋ニナルカモ知レマセヌガ、此別表ノ稅率ガ、從來ヨリ隨分増シテ居ルモノガ澤山アル、ソレデ其内ニハ協定稅率ニ關スルモノガ澤山アル、協定稅率ニ關スルモノニ付イテハ、總テ表ニ書イタル率ハ、協定稅率ノ範圍内デ出來テ居リマスガ、或ハ範圍ニ出タモノガアリマスガ

○政府委員山崎四男六君 協定稅率ハ、サウ云フ關係ハ殆ド持ッテ居リマセヌノデアリマス、範圍内ト仰シタルハ……

○七里清介君 協定シタル稅率デスカ、其以前ニ出テ居ル稅率デアリマスガ、或ハ協定ノ範圍内デアリマスガ

○政府委員山崎四男六君 範圍内ト云フコトハ決シテアリマセヌノデ、殆ド九分九厘マデハ皆出テ居リマス、是ハ協定前ニハ有稅ニナツテ居リマスモノガ、此處デハ無稅ニナツタモノガ、一品位アリマス位デ、後トハ關係ナク稅率ヲ極メデアリマス

○七里清介君 サウ致シマス、協定稅率ニ付イテ、約束ガ或ハ六箇月以内トカ、或ハ二三年マデハ效力ガアリマシテ、詰リ勝手ニコチラテ極メルコトガ出來ヌト思ヒマス、ソレヲコチラテ極メテ置イテモ、其約束ガ出來ルマデハ、此法案ハ施行スルコトガ出來ナイト云フコトニナリマスガ

○政府委員山崎四男六君 協定ヲ持ッテ居ル國ハ、最惠國條款ニ均霑スル國トカ、此稅率ヲ適用スルコトガ出來ナイ、唯條約範圍外ノ國モアルコトハアルノデアリマスカラ、絶對サウ云フコトハナイトモ申上テ兼ネマスガ、持ッテ居リマス國ハソレマデハ適用ハ出來

ナイノデアリマス

○七里清介君 サウスルト協定ヲ持ッテ居ル國ニハ、此稅率ト云フモノハ、此所デ極メテ置イテモ、此法律ヲ直チニ施行セラレルモノデナイト心得デアシウゴザイマスガ

○政府委員山崎四男六君 サウデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 唯今ノハ、他ノ政府委員カラ御答シタ通、協定稅率デ適用ヲ受ケナイ國ガアリマスカラ、其國ニ向ッテハ適用ハ出來ヌ

○島田三郎君 此牛ダノ馬ダノハ、皆農商務ガ勝手ニ——陸軍省ガ勝手ニ——牛ノ方ハドウカ知リマセヌガ、馬ハ陸軍ガ多イト思ヒマスガ、府縣別ニ示サレテ居ルノハ五千内外デアリマスガ、民間デ入レタ者ハ少クテ、其内カラ種馬ハ餘程少イト想像シマスガ、サウデアリマセウカ

○政府委員山崎四男六君 既往デアリマス少ナイノデアリマス

○島田三郎君 牛ハ朝鮮カラ這入ッテ來ルノハ食用品デ、後トハ牛乳屋ガ入レル、ソレカラ後トハ又農商デ買ッタト、區別シテ承知シテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員山崎四男六君 大概サウデラウト思ヒマス

○森本駿君 此稅率ノ中デ、綿羊、及山羊、豚、家禽類ト云フヤウナモノガ、從來ヨリ稅率ガ餘程高クナツテ居ッテ、殊ニ羊ノ如キハ前五分デアタモノガ、二割五分ト云フヤウナ工合ニ總テ高クナツテ居リマスガ、是ハ内地デ十分出來ルト云フ考カラ上ゲマシタノデアリマスガ、ドウ云フコロコガ目安トナツテ上ツタノデアリマスガ

○政府委員山崎四男六君 第一ノ目安ハ、綿羊、山羊、豚、家禽、斯ウ云フヤウナモノハ多ク食用ニナルノデス、ソレデ殆ド食物ニ近イト云フ趣意カラデアリマス、併シ他ノ事情モ、豚、家禽類ノヤウナモノニハ、斟酌シマシテ、内地デモ出來ルト云フヤウナコトハ、考ノ中ニハ這入ッテ居リマス

○山本悌二郎君 今ノ御答ニ付イテチヨット御尋ネシマスガ、サウスルト綿羊ト云フ文字ハ、詰リ山羊ニ對スル文字ニ過ギナイノデ、同ジク羊ノ中デ毛ヲ取ル羊ト、肉用ニスル羊トアリマスガ、英吉利アタリデ出來ル羊ハ、毛ヲ取ル目的デタク、重モニ肉用トシテ居リマスルシ、ソレカラ濠洲アタリデ出來ルノハ、毛ヲ取ル目的ニナツテ居リマスガ、是等ガ總テ混ジテ居ルノデスカ

○政府委員山崎四男六君 總テ混ジテ居リマス

○委員長栗原亮一君 第一類ニ其質問ガナケレバ、第二類ノ質問ニ移リマス

○東尾平太郎君 政府ガ此關稅定率ノ改正案ヲ出サレタ趣意ハ、此間大藏大臣ノ説明ヲ聞クト、先戰後國費ガ多端アルカラ、國ノ收入ヲ第一ニスル、次ニハ產業保護主義ヲ執ルト云フ御説明デアリマシタガ、此穀物ノ稅率ヲ見マスルト、米及粳ナドガ無稅、其他大麥小麥ナドハ從價稅ニ換算シテ、四十五錢、五十七錢位ニ出テ居リマスガ、各國ノ穀物ノ方ヲ調ベテ見ルト、總テ日本ノ二倍三倍位ニナツテ居リマス、是ノ如クナツテ居ルノハ、全ク各國ノ例ニ據ッテ、今ノ一割五分ヲ二割ニシタ趣意ニモ適當シ、又農業ノ保護獎勵ニモ適當シ、輸入米ヲ防グ方ニモ適當スルト思ヒマス、即チ穀類ニ對シテ無稅ト云フノハ、收入ヲ計ル趣意ニモ反對シ、產業保護獎勵ノ趣意ニモ反對シタヤウニ考ヘマスガ、如何ナル理由デ、斯ウ云フコ

トニシタカ、ソノ邊ノ理由ヲ承リタイ、淡白ニ云ヘバ私共ハ倍位ニシタイ、倍位ニスレバ收
入モ多クナルシ、農業保護獎勵ノ趣意ニモ適フヤウニ思ヒマスガ……

○政府委員若槻禮次郎君 此ノ關稅定率ヲ設クルニ至ツタ調ハ、餘程大藏省デハ精
密ニ調査致シマシテ、委員長ノ御手許マデ品物ノ分類表ヲ出シテ置キマシタカラ、是ヲ
ドウゾ御覽ヲ願ヒタイノデアリマスガ、是ニハ生産ノ關係、輸出入ノ關係、ソノ他品物ノ
狀態ノ關係ヲ、ズツト分類シテ、是ガ何處ニ當ルカト云フコトヲ調ベテ、此處ニ在ル物
ハ、此位ノ率ガ宜イ、此處ニ在ル物ハ、此位ノ率ガ宜イト云フヤウニ、表ヲ作ッテ一々照
ヲ著ケテ、各品ニ付イテ調フシタノデアリマス、是ハ今ノ御質問以外ノコトデアリマスガ、
ソレダケニ十分調ベタモノデアリマスカラ、獨リ穀類バカリデナク、ソノ他ノ點ニ付イテモ、
調ベタコトノ模様ヲ、一應申上ゲテ、ドレダケノ考ヲ置イタト云フコトノ御參考ニ供シ
マス、諸穀物ノ方ノ問題ニナリマスルト、是ハ歐羅巴デ十分高イ率ヲ設ケテ、輸入ノ穀
類ニ對シテ、課稅ヲシテ居ルトコロガアリマス、ソレハ獨逸ニシテモ、亞米利加ニシテモ、
露西亞ニシテモ、大變率ガ高クナツテ居リマス、是ハ國各々事情ガアリマスルノデ、國內
デ自分ノ食料ヲ供給シテ、餘リアル所ト、又サウデナイ所トハ、幾分カソノ課稅ノ率ニ於
テモ斟酌ヲ加ヘナケレバナリマス、ソレデ此ノ率ガ低イヤウニ仰セニナリマスケレドモ、是
ハ元ト大抵五分デアツタノガ一割ニナリ、一割五分ニナツテ居テ、今日出シタモノハ、サウ
低イ率デハナイト思ヒマス、穀類ト云ヘバ、先ヅ粗製品ニ屬スル方デ、而モ必要品デアリ
マスカラ、ソレ等ヲ分類表ニ當テ、見マスルト、今度關稅率ヲ設ケルニ付イテハ、先ヅ此
處ラニ置イタ方ガ宜カラウト思フノデゴザイマス、最モ無稅ニナツテ居ルモノハ、是ハ先達
デモ大藏大臣ノ申サレタ如ク、現行法ガ無稅ニナツテ居リマシタカラ、現行法ニ手ヲ着ケ
ヌダケテ、事實ニ於テハ、米ニ於テハ一割五分ノ稅ヲ、他ノ法律課稅シテ居ルノデアリマ
スカラ、此處デ課稅ヲスルノモ、詰リ同ジ譯ナシテ、別段差異アルモノトハ思ヒマセス、此
處デヤラヌデ、他ノ方デヤル方ガ宜イト云フノト、此處デヤテ他ノ方デヤラヌ方ガ宜イト
云フノガ、議論ノ岐ル、トコロデアリマスガ、之ヲ強ヒテ避ケタノデモナシモノナノデ、今
日ノ場合、一般必要品ニ付イテハ、無稅ト云フコトニ關稅法ノ本則デハナツテ居リマス
カラ、此處ヘ移シタノデアリマス、其稅率ノ程度ニ付イテハ、斯ウ云フヤウナ精密十分類
表ガアリマスカラ、ソノ分類表ニ據テ、穀物ハ何處ラニ當ルカト云フコトヲ見テ、斯ウシ
タノデアリマス

○東尾平太郎君 尙伺ヒマスガ、今ノ御答辯ニ依ルト、各國ニハ隨分日本ノ改正稅
率ノ二倍、若クハ三倍ノモノガアルト思フ、國各々事情ガアルカラ、從來我國デ五分シ
カ取ツテ居ラヌモノヲ、一割五分ニシテモ、何等差支ガナイヤウニ、私共ハ考ヘルノデス、
殊ニ近來ハ非常ニ物價ガ騰貴シタ、取別ケ戰後増稅ノタメニ、物價ノ騰貴ト云フモノ
ハ、甚シクナツタノデアリマスガ、其割ニ穀物ハ騰貴シナイ、是ハ何故カト云ヘバ、廉イ米
ヲ多シク輸入スルカラ、經濟ガ引合ハナイ、今ノ儘デ之ヲ抛ツテ置イタナラバ、輸入米
ニ壓倒サレテ、米作ガ年々減ジテ來ル、其證據ニハ輸入米ガ年々殖エテ來ル、尤モ人口
ノ増加ニ依ツテ、輸入ノ必要モ感シマセウガ、百姓ガ米ヲ作ルノガ廉クテ、引合ハヌカラ
他ノ物ヲ作ル、今日ノ日本ノ事情ニシテ見レバ、年々米穀ノ產出ガ少クナツテ、輸入ガ
増加スル、サウスレバ我國ノ事情トシテ、増稅ガ必要ト考ヘル、又國庫經濟ノ困難カラ

考ヘテモ、收入ノ上カラ考ヘテモ、増稅ト云フコトガ必要デ、サウスレバ内地ニ於テハ米
ノ増加ヲ來タシ、終ニ輸入米ヲ防グコトガ出來ヤウト思フ、私ノ輸入稅ヲ増加スルト云
フノハ、詰リ日本ノ事情ニ適當シテ居ル考デアルト思フガ、政府委員ノ云ハル、事情ト
云フノハ、如何ナル事情デアルカ、其事情ト云フ理由ヲ詳細ニ承リタイ

○政府委員若槻禮次郎君 私共ノ考ヘテ居ル我國ノ事情デ、餘リ高度マデセヌ方ガ
宜イト云フノハ茲ニアリマス、穀類ハ何レヲ見テモ、日常ノ食料品デアツテ、高クテハ往
ケナイ、品物ガ多イノデアリマス、又此中ノ或物ニ依レバ、製造品ノ原料ニナルモノガ多イ
ノデアリマス、此製造品ノ原料ノ稅ヲ廉クスルト云フコトハ、是ハ別ニ申上ゲンデモ分ツ
居リマシテ、其他ノ食料トシテ必要ナル物トシテ申シマスレバ、米ニシテモ、其他ノモ内地
ニ生産スルモノデ、内地ノ人ヲ養フニ、未ダ日本ハ十分ノ國デアハナイ、幾分カ外國カラ
入レナケレバナラヌト云フ事情ガアルト思フ、獨逸トカ、露西亞、亞米利加ト云フヤウニ、
高イ稅率ニスルトソレガタメニ從ツテ穀物ノ價ハ騰リマセウガ、其價ガ騰ツタ結果、經濟上
其他一般ニ非常ナル不良ナル結果ヲ生ズルデアラウト思フ、ソレ故ニ今日ノ國情カラ言
ヘバ、先ヅ此所等邊ノ程度ニ止メテ置イタガ宜シト云フ考デ、斯ウ云フヤウニ致シマシ
タノデス、ソレヨリ以上ハ御銘々ノ御意見デアルト思ヒマス

○藤金作君 唯今菰薮版ヲ御出シニナリマシタガ、ソレハ一部ヅ、頂戴スルヤウニナリ
マスガ

○委員長栗原亮一君 澤山アリマセヌカラ、刷ラスルコトニシマセウ

○藤金作君 ソレデハ其様ニ願ヒマス、尙引續イテ政府委員ニ伺ヒマスガ、唯今東尾
君ノ御質問ニ對シテ、政府委員カラノ御答辯デ大體ハ分リマシタガ、此北米合衆國ト
日本ノ率ト比較スルト、五十二割餘ニ當リ、又加奈陀ハ二十二割餘、伊太利ハ二十
八割、露西亞ハ三十六割ト云フヤウニナツテ居ルガ、其國々ノ詳細ヲモウ少シ吾々ニ了
スルヤウニ、何故ニ是ノ如キ高イ稅ヲ取ツテ居テ、今ハ斯ウ云フ狀態ニナツテ居ルト云フ
コトヲ、御分リニナツテ居ルナラバ、御示シテ願ヒタイ、是ハ議論デアハナイ、事實ニ付テ御
答ガアレバ、ソレカラ先キハ吾々ノ考デ……

○政府委員若槻禮次郎君 外國ノ關稅率ニ付イテ、如何ニシテ此國々ガ高イ率ヲ設
ケテ居ルカト云フコトノ説明ハ困難デアリマス、併ナガラ亞米利加ニシテハ、新開地デアリ、農
業國デアアルカラ、自分ノ所デ成ルベク作物ヲ、自分ノ所デ食ベサセルヤウニシテ十分足リ
ル國デアリマス、ソレ故ニ外國カラ來ル物ハ、稅ヲ高クスルト云フ事情ガアルノデセウ、露
西亞ニ於テモ其通、或ハ獨逸、各々ソレノ事情ヲ持ツテ居ルノデアリマセウガ、此外
國ノ設ケタ稅率ノ理由ニ付イテ、茲デ政府委員カラ説明スルハ困難デアルト思ヒマス

○藤金作君 外國ノ設ケタ理由ヲ、政府ニ於テ詳細答辯ハ出來ナイト云フコトハ、唯
今ノ大體ノ御答辯デ分ツタガ、併シナガラ此案ヲ立ツルニ付イテハ、外國ノコトモ詳細調
ベ、種々ノモノカラシテ此率ヲ立テタニ違ヒナイ、然レバ何十割ト云フ大ナルモノヲ掛ケテ
居ツタ亞米利加ノ如キハ、農業國デ自國ノ物デ足リルカラ、他ノ國カラ這入ラナイヤウ
ニ、ドツサリ掛ケテ居ル、日本ノ生産ハ自國人ノ食スルニ足リナイカラ、成ルタケ他カラ輸
入スルヤウニ之ヲ下ゲタト云フ——獎勵スルト云フ意味カラ、サウ掛ケテハナラヌト云フコ
トノヤウデスガ、スルト日本ハ米ノ產國デアツテ全國ノ常食ニ付イテ、日本ノ米ノ收穫高

ノ年々増加ヲ計ルト云フ目的ハ放棄サレテ、單ニ輸入米ヲ以テ日本人ノ食料ヲ補フト云フコトデアリマス、其點ヲ伺ヒタト思ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 米ノ輸入其他穀物ノ輸入ヲ獎勵スルタメニ、稅ヲ低クスルト云フ意味ハ、少シモアリマセヌ、米ニシテモ、其他ニシテモ、日本ニ取テハ、重要ナル生産物デアリ、此物ニ對シテ其重要ナル生産物が發達シテ往カナイヤウナ理由ノ關稅率ヲ設ケルト云フコトハ、無論無イノデ、サウ云フ頭ハ少シモ持チマセヌ、唯先刻申上ゲタルハ、之ヲ非常ニ高クシテ、食料品ノ價ガ、殊ニ食料品デモ、他ノ食料ト違ッテ、必要ナル食物ノ價ガ、高クナル以上ハ、今度ハ其事カラ經濟上ニ甚ダ不良ノ結果ヲ生ズルト思ヒマス、内地ノ事情ニ相當ノ關稅ヲ設ケラレテ、ソレ以上ノモノヲ設ケテハ、内地ノ經濟上不良ノ結果ヲ生ズルト云フノデ、其中ヲ得タコロガ、茲ニ發案シタモノ、是ガ程宜イトコロト斯ウ認メタノデアリマス

○藤金作君 本案大體ノ質問ノトキカラ、大藏大臣並ニ若槻政府委員ノ説明ト、私ハ方針ガ違ヒハセヌカト云フ考ガアル、此米麥ニ對シテノ稅率ノ方針ガ違ヒハセヌカト思フ明治三十年前、是等ノ從課稅ハ五歩、三十年ニ至ッテハ稅率ヲ變ヘルニ、重要品、奢侈品、是等ヲ既成未成ノ原料品ト云フヤウナ鹽梅カラ、三十年ノ關稅ノ改正ヲ施シタノデアル、是ガ第二期ノ改正デアル、今日之ヲ改正シヤウト云フトコロニナッテ來テハ、彼關稅ノ增收ノ必要、又ハ自國ノ物產ヲ、他國ノ生産額ト比較シテ、大抵此位マデハ取テモ宜イト云フ位ニ進シテ來タト云フ、三段ニ分ケテノ御説明、然レハ是ヲ彼ノ保護稅——保護關稅ト云フ意味ニ進シテ來タモノト、吾々ハ竊ニ考ヘテ居ル、而シテ此獨リ米ノ戰時中デアッタカラ、矢張戰時稅ノ方ニ置イテ、本案ノ稅率ニ組ミ變ヘナイト云フ方針ヲ執ラレテ居ルト云フガ、併ナガラ立案ノ當初ノモノヲ見ルト、案ノ中ニ立派ニ掲ゲテアッタノヲ、朱テ御消シニナッテ居ルノハ、ドウ云フ譯デアリマス、何故ニ一旦立派ニ出來テ居ルモノヲ、御取消ニナリマシタカ、之ヲ伺ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 唯今御尋ノコトニ付イテハ、本案ニハ何ニモ直シタトコロハナイノデアリマス

○福島三郎君 第十二條ノ「米及初輸入稅ヲ除ク外」ト云フ十一字ヲ削ッテ、之ニ現行ノ一割五分ト云フコトヲ入レテモ、政府ハ御異議ハアリマセヌカ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ唯數ノ上ニ於テハ同ジコトニナラウト思ヒマス、政府ハ原案ノ通ガ宜シト思ヒマス、

○島田三郎君 政府ハ今ノニハ異議ガアル譯デスナ、異議ガアルカラ、斯ウ云フ原案ガ出タ

○政府委員若槻禮次郎君 政府ハ原案ノ方ガ宜シト見テ居リマス

○藤金作君 宜シト云フ一言デハ、解釋ガ出來ヌ、宜イト云フ理由ヲ承リタイ、此參考書ニ御廻ハシニナッテ對照表ト云フモノ、輸入稅率ノ上ニ、每百斤ニ付イテ六十錢トシテ、朱線ヲ掛ケテアル、デ是ハ如何ナル理由デスドウモ——是ハ原案ヲ作ルトコロノ原案デアル、此對照表ト云フモノハ——案ニハ出シテ居ラヌト云フケレドモ、是ハ十分政府ノ精神ノアルトコロデ、之ヲ印刷スルマデハ極デ居ラヌト見ナケレバナラヌ、唯宜イト云フコトデハ一向分ラヌ

○委員長栗原亮一君 モウ米ハ御濟——デスカ、ソレデハ米ハ是デ終リマス

○荻野芳藏君 私ハ此穀物ノ中ノ大豆デスガ、大豆ト云フ中ニ食糧ニ使ヒマスモノト、ソレカラ、肥料ノ原料ニ致ス所謂大豆糟ノ原料ニスル大豆ト一ツアル、同ジ大豆デアリマスガ、此次ノ砂糖ト云フ場合ニ付テハ、私ハ又砂糖ノコトニ付イテハ、其時ニ述ベマスガ、砂糖ノ戻稅ト云フモノガアリマス、此砂糖ノ戻稅ト云フガ如キハ、私ハ要スルニ分ラヌ中ノ一ツト見テ、此時ニモ御尋シヤウト思ッテ居ルモノデアリマス、此大豆ガソレトハ少シ違ヒマシテ、砂糖ノ如キハ原料ニ戻稅ヲヤッテ——内地ノ消費スルモノニ原料ガ戻稅ヲヤルト云フコトハ分ラヌ話ト思フガ、ソレニモ尙何カ理窟ガアッテアル、然ルニ此大豆ノ如キハ肥料ト云フモノハ、元來ガ免稅本位ニナッテ居ルモノデアリマス、其大豆ニ對シテ是マデ戻稅ト云フヤウナコトノ規程ハナイ、又今度サウ云フヤウナコトモ區別モナイヤウデアリマスガ、若シ區別ガナイトシテ見レバ、是ノ如キ戻稅ノ制定デモナサルカト云フコトト、ソレカラ此場合ニモウ一ツ伺ッテ置クノハ、砂糖ノ如キ戻稅ノヤウナモノガ、マダ外ニモアリマス、ソレデケデアリマス、此事ヲチヨット伺ッテ置キタイ

○政府委員若槻禮次郎君 砂糖ノ戻稅ハ御承知ノ如ク、衆議院ノ發案デ法律ニナッタモノデゴザイマス、多分能ク御承知ニナッテ居ルコト、思ヒマスガ、是ハ此ノミデゴザイマス、ア、云フヤウナ内地ノ消費スルモノニ關稅戻稅ヲ付ケテアリマスノハ——ソレカラ大豆ニ付イテノ事ハ、原案デハ別段戻稅ト云フヤウニナッテ居リマセヌガ、如何様大豆ノ原料ニシテ、内地ニ於テ油ヲ搾ッテ、一方ニハ油ヲ取り、一方ニハ豆糟ト云フヤウナ肥料ヲ造ルト云フ者ガ、數ハ少ナイガ無イコトハナイ、ソレ等ニ付イテハ、油ヲ取ルコトニ付イテハ、何モ戻稅ヲスル必要ハナイト思フ、元來豆糟ハ肥料デ、肥料ハ無稅デスカ、輸入スル位ニ務メタモノデアリマス、ソノ事柄ニ付イテハ、是ハ幾ラカ講究シナケレバナラヌト思フテ居リマスガ、原案ニハツイ其處マデハ至ッテ居リマセヌ

○山本悌二郎君 私ハ此胡麻子ト云フノト、菓子ト書イテアルノニ付イテ御尋ネ致シタイガ、是ハ胡麻ノ種ト、某種ノ事カト思ヒマスガ、左様デゴザイマス

○政府委員若槻禮次郎君 サウデゴザイマス

○山本悌二郎君 サウ致シマス、是ハ此輸入表ヲ見マシテモ、四十万以上ヅ、銘々輸入額ニナッテ居ルヤウデスガ、是ハ主トシテ工場等ニ於テ油ヲ製造スル原料ナルト云フヤウニ承知シテ居リマスガ、是ハ若モ其製造シタ油ガ、外國ヘ大部分又再ビ輸入サレルモノデモアレバ、此稅ト云フモノハ、初メカラ免稅シタ方ガ宜カラウカト考ヘマスガ、大部分内地ノ消費サレルモノデアリマス、内地ノ消費サレルコトモアルシ、又外國ヘ出ルコトモアルト云フ場合ニ於キマシテハ、政府ハ其外國ニ出ルモノニ付キマシテハ、本條ノ方ノ第何條デゴザイマシタカ、六箇月以内ニ申告スレバ、戻稅ヲヤルト云フ規定ガアルヤウデスガ、其方ニ當嵌メルコトガ出來ルノデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 胡麻モ菜油モ共ニ油ニ取リマスノデスガ、併シ是等ノモノハ内地ニモ製産スル某種トカ或ハ胡麻トカ云フモノハ——ソレ故ニ是ヲ初カラ無稅ニスルト云フコトハ、宜シクアルマイ、矢張此ニ書イタヤウナ理窟デ、課稅スル方ガ相當デアラウ、ソレカラ此等ヲ製造シテ外國ニ出ルモノガアルカト云フト、胡麻ノ油ノ外國ニ出ルト云フヤウナコトハ、殆ド無イ、有ルカモ知レマセヌガ殆ド勘定ニ掛ラヌ位ノ少數デアラウト

思フ、某種油ノ方ハ或ハ幾分出ルモノガナイデモナイヤウデゴザイマス、併シソレハ内地ノ某種テ掟ヘタモノ、出来タモノモ、一緒ニ混ツテ出ルヤウナモノガアルヤウニ思フ、ソレデ此輸入ノ某種タケラ使ツテ、菓子油ト云フモノヲ再製シタトキニハ、原料ニ戻税ヲスルコトハ本文ノトコロデ、サウ云フ特例ヲ作ツテ出来ヌコトハアリマセヌガ、今サウ云フコトヲスル考ガアルカト云フ御尋デゴザイマスナラバ、其處マデノ考ハ今日ハ持タヌ、サウマデ重要視スベキ輸出品デアアルカ、又純然タル輸入品ノミデ製造サレテ出ルモノデアアルカ、其邊ノ關係ガ十分調バツテ居リマセヌカラ、唯今此處デ本則ノ戻税ノ適用ニナルト云フコトハ申上デ兼ネマスガ、若シ其事實ガ明カナツテ、是ガ十分認メ付クト云フコトデアレバ、出来ナイコトハナイノデゴザイマス

○委員長栗原亮一君 第二類ハモウ質問ハアリマセヌカ

○荻野芳藏君 大豆デ今御尋ヲ致シタコト同ジ理由デアリマスガ、此棉子トシタノハ棉實ノコトカト思ヒマス、是モ同ジヤウナモノデアリマスガ、之ニ對シテハドウデス、矢張油トツレカラ糟ハ肥料ニスル……

○政府委員若槻禮次郎君 其關係ハ同ジデセウガ、サウ無闇ニ税法ニ戻税ヲ作ルト云フト、第一戻税取扱所ト云フヤウナ役所ヲ作ラナケレバナラヌ、ソコハ又理窟ノ問題ニナルノデス

○委員長栗原亮一君 ソレデハ第三類ニ移リマス

○森本駿君 第三類ハ大分長イヤウデスガ、今日晝カラハ今ノ事モアラウト思ヒマスガ、途中デヨスヨリカ、次回ニシタラドウデス

○神崎東藏君 陸軍ノ何ガ御出ニナツタヤウデスガ、ドウデスカ

○福島宜三君 陸軍ノ御方ニ對シテハ、質問ハ誠ニ單純デアリマス、ソレハ「陸海軍ノ輸入ニ係ル兵器彈藥及爆發物」ト云フ内ニハ、硝石ハ入ッテ居ラヌト云フコトヲ、政府委員ノ説明ヲ伺ヒマシタノデ、是ハ前々カラ入ッテ居ラナイモノデアルト云フコトハ知ッテ居リマス、然ルニ斯ウ云フ事實ガ若シアリハシナイカト云フコトヲ伺ヒタイ、昨年アタリ内地ノ硝石ト、外國ノ硝石トガ競争入札ニナツタ結果、其商會ノ手ヲ經テ、獨逸カラ黑色火藥ノ硝石ガ入ッテ來テ居ル、其硝石ハ兵器半製品ノ名目ノ下ニ、關稅ヲ無稅デ入ッテ居ル、斯ウ云フコトヲ傳ヘ聞イテ居リマス、果シテ左様ナコトガアリマスカ、アリマスト實ハ内地ノ當業者ハ殆ド全廢シナケレバナラヌト云フ位ノ運命ヲ持ッテ居リマスカラ、サウ云フコトガアツタカ、ナカッタカト云フコトヲ確カニ聽イテ置キタイ

○政府委員石本新六君 御答致シマスガ、陸軍デ買ヒマス硝石ハ、海外カラ來マスノハ多少アリマセヌガ、ソレノ稅ヲ取ル取ラヌト云フコトハ、陸軍省ハ關係シナイノデス、幾ラノデ納メルト云フコトデヤツテ居リマスカラ、ソレハ大藏省ノ方ヘ、御尋ネ下スツタ方が相當デゴザイマセウ、陸軍省ハ特ニソレガタメニ稅ヲ拂ッテヤルトカ、拂ッテヤラナイトカ云フ約束ハシテ居リマセヌ

○福島宜三君 イヤ拂ッテヤル、ヤラナイデハナイガ、昨年高田商會デシタ高田商會トノ契約中ニ——其契約書ノ中ニ、兵器半製品ハ關稅ハ免除スルト云フ條項ヲ置イテ、御契約ニナツテ居ルカドウカ、サウ云フ事實ガアルカナイカト云フコトニ付イテ伺ヒタイノデス

○政府委員石本新六君 ソレハ唯今御即答致シ兼ネマス、能ク調ベテ御答ヲ致シマス
○委員長栗原亮一君 ソレデハ今日ハ是デ止メルコトニシテ、次回ハ明日日本會ガナケレバ午前、本會ガアツタラ午後ニ開カウト思ヒマスガ、ソレハイッレ公報ヲ以テ御知ラセラ致シマス、ソレカラチヨット速記録ニ付イテ訂正シテ置キマスガ、委員ノ荻野左門トアルハ、荻野芳藏君デアリマス、又宮島君ハ第二回デ出席デアアルノニ關席トナツテ居リマスノハ誤リデ、尙第二回、第三回共、武市庫太君モ出席シタノデアリマス、是等ハ皆茲ニ訂正シテ置キマス、ソレデハ今日ハ是デ散會致シマス

午後零時五分散會

明治三十九年三月十二日印刷

明治三十九年三月十三日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局